

令和4年度事業報告

令和4年度事業報告

1 事業の概要

令和4年度は、法人の中期経営計画（第3訂）及び各施設の中期経営計画に則した事業展開を図ることを基本に、①良質かつ安心・安全なサービスの提供の推進、②将来的展望に立った法人経営及び施設機能の確立、③安定的経営の取り組み、④施設整備等の推進、⑤人材確保、育成への取り組み、⑥地域における公益的な取り組みを重点的課題として取り組んだ。

(1) 良質かつ安心・安全なサービスの提供の推進

令和4年度も全国的に新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中で、法人として感染症予防対策に取り組んできたが、当事業団の各施設においても新型コロナウイルス感染症による利用者、職員のクラスター感染が多数発生した。そういった状況の中で、令和2年度に作成した各施設の新型コロナウイルス感染症対応マニュアルに沿って、迅速にゾーン分けで対応するとともに職員は感染予防用ガウンを着用し支援にあたるなど、感染拡大防止に努めた。また、利用者の経過観察、健康管理に努め、幸いにも重篤化する利用者はなく収束することができた。加えて社会福祉法人の公益的な使命から感染症対策に最大限の注意を払いつつ、可能な限り事業運営を継続し、地域の在宅福祉ニーズ等にも応えてきた。

施設の福祉サービスについては、児童、高齢、障がい各分野における虐待防止に関する法令等を踏まえて、虐待防止委員会、感染症対策委員会、介護事故防止委員会等各種委員会活動を中心に、利用者の安全、安心を守り、権利擁護の取り組みを推進した。また、法人が毎年度実施している各施設への内部監査においては、コンプライアンス管理（虐待防止関係）やリスク管理（事故報告・ヒヤリハット関係）に関する内容を重点的に監査し、改善が必要な内容については、該当施設に改善報告書の提出を求めて随時改善を図った。さらに令和4年度は事業団監事にも内部監査に同席して頂き、学園・清光園の2施設に対して随時監査を実施し、法人の内部管理体制の確認や施設預り金の監査を実施した。

(2) 将来的展望に立った法人経営及び施設機能の確立

ななくさ厚生院移転後の3拠点（西宮市山口町、田近野町、宝塚市東洋町）の医療体制、給食提供体制、法人経営の在り方について事務局と診療所を中心に各施設と検討を行った。

(3) 安定的経営の取り組み

法人、施設経営については、中期経営計画（第3訂）の安定的経営に基づいた取り組みを推進し、今後の設備投資費用や利用者サービスに必要な財源の確保に努めた。特に各施設においては、コロナ禍の厳しい状況にあっても、感染症対策に留意しながら、入所・短期入所を合わせた稼働率の維持・向上に努め、法人全体で目標97%以上に対して96.6%と収入の確保に努めた。また、各施設の稼働率や取り組み状況については、法人の内部監査に加え、定期的に事務局が確認する等、法人として取り組む体制を整備した。

(4) 施設整備等の推進

ななくさ厚生院の移転改築整備工事の推進を最重点課題として、兵庫県他関係機関と連携し、国・県補助金の申請をしたが、結果的に令和4年度は不採択となった。引き続き、令和5年度の補助金採択と工事着手に向けて継続して協議・調整を行うとともに、昨今の

建築資材等の高騰を踏まえた建築費の見直しを行った。また、建築後29年が経過しているななくさ新生園については、建物・設備の老朽化により利用者の生活環境の改善が求められており、令和7年度の大規模改修工事の実施に向けて、令和4年度に「ななくさ新生園大規模改修工事基本計画書」を策定した。令和5年度には基本設計・実施設計に着手し、具体的に進めていく。また、西宮市山口町の共用設備で老朽化している受水槽・受変電設備についても基本設計・実施設計に向けて整備の基本構想を整理した。なお、老朽化が著しく緊急性の高い西宮市山口町のスプリンクラー設備の更新工事については、令和4年度末に実施設計が完了し、令和5年度に工事に着手する。

その他、各施設の設備の更新については、経年劣化が進んでいた診療所・給食センター・ななくさ清光園の給湯ボイラー等を更新した。また、ななくさ学園・新生園・清光園の業務用洗濯機等の故障が頻回に見られたため更新し、利用者の生活に支障がでないよう努めた。その他、法令に基づく特定建築物定期調査により改善するよう指示のあった非常用照明器具の不具合について、学園、厚生院、白寿荘、新生園、清光園において交換工事を行った。

(5) 人材確保、育成への取り組み

阪神福祉事業団人材育成計画及び施設人材育成計画に基づき、求められる職員像、各役割資格等級に求められる能力を共有し、法人、施設の研修、育成の仕組みの充実を図るとともに令和4年度は感染症対策を徹底して事業団内部研修の対面実施も再開した。

定年退職等による世代交代に伴い、将来の事業団経営を担う役職者の育成を重要課題として捉え、これまでの役職者の人事考課制度を見直すとともに役職者に求められる役割や能力等をより明確にし、役職者に必要な労務管理、財務管理、ハラスメント対応、メンタルヘルス等の理解と向上に取り組んだ。

新規採用職員の確保については、就職ナビ、SNSを活用し、福祉系学生のみならず他学部学生等へも積極的にアプローチを行い、オンラインでの説明会や先輩職員とのグループワークを通じて「福祉のしごと」の魅力を積極的に発信した。その結果、令和4年度は年間を通じて135人の学生が施設見学会に参加、採用試験応募者は55人となり、令和5年4月1日付けで26人の新規職員を採用した。これにより利用者の重度化・高齢化に伴う育成園の支援体制の充実（生活介護3を2.5:1から2:1に変更）も含め、令和5年度当初において欠員が生じることなく職員を確保することができた。

(6) 地域における公益的な取り組み

各施設の専門性や地域の特性等を踏まえ、積極的な事業の取り組みや開拓を行った。

ななくさ育成園では、「みんなの食堂 ななカフェ」を実施し、関係機関やボランティアと協力して企画調整を行い、地域の子どもの居場所作りとして、おやつ作り、創作活動等を提供した。ななくさ白寿荘では、新型コロナウイルス感染症で中断していた「認知症カフェ（にこにこ丸山カフェ）」について、西宮市社会福祉協議会や近隣の特別養護老人ホームとオンラインで協議を重ね、令和4年6月に再開した。また、地域自治会に対するパンフレットの作成と配布や、認知症予防体操の動画作成に加え、西宮市社協と連携し、認知症サポーター養成のための普及活動を実施した。ななくさ清光園では段上地区福祉委員会、近隣3法人、西宮市社会福祉協議会との連携し、地域住民参加のウォークラリーイベ

ント「るんるんサクラワーク」を実施した。

(7) その他

障がい者雇用の取り組み

令和3年度以降は、各施設の役職者が中心となったフォロー体制に移行し、必要な場合は企業在籍型職場適応援助者が障がい者との面談を実施し、各施設の役職者への支援を行った。また、本事業団の障がい者雇用は令和5年4月1日現在11人、障がい者雇用率は4.1%となり、事業者等に法で義務付けられている法定雇用率2.3%以上の雇用率を達成した。今後も共生社会の推進を担う社会福祉法人の使命を果たすべく、障がいのある方が就労体験等にチャレンジできる機会を提供していくとともに、適切な職業生活の支援に努めていく。

2 令和4年度事業報告の付属明細書

令和4年度事業報告については事業報告に記載のとおりであり、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。

3 内部管理体制の整備及び運用状況の概要

法人のガバナンスを確保するために、理事の職務執行が法令及び定款に適合すること並びに社会福祉法人の業務の適性を確保するため、内部管理体制の基本方針を決定しており、その運用の状況は、社会福祉法人阪神福祉事業団内部管理体制の基本方針（令和2年11月17日制定）のとおりである。

4 理事会・評議員会の決議案件等

(1) 理事会決議案件等

理事会で決議した案件及び協議事項は次のとおりである。

議決年月日	審査の方法	議案の番号	議 案 名
R 4. 6. 3	第130回理事会	報告事項 議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 議案第5号 議案第6号 その他報告事項	理事長及び常務理事の職務執行状況報告（令和3年度下半期） 令和3年度事業報告及び決算の承認について 臨時職員就業規則の制定について 定款施行細則の一部を改正する細則について 令和4年度補正予算（第1号）について 評議員選任候補者の推薦について 定時評議員会の開催について 内部告発に関する随時監査報告について
R 4. 11. 18	第131回理事会	報告事項 議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 その他報告事項	理事長及び常務理事の職務執行状況報告（令和4年度上半期） 定款の一部変更について 職員給与規則の一部改正について 嘱託職員就業規則の一部改正について 令和4年度補正予算（第2号）について 令和4年度兵庫県実地指導の結果に係る改善報告について
R 5. 2. 13	第132回理事会	議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 議案第5号 議案第6号 議案第7号 議案第8号 議案第9号 その他報告事項	職員給与規則の一部改正について 職員就業規則の一部改正について 嘱託職員就業規則の一部改正について 臨時職員就業規則の一部改正について 職員退職手当支給規程の一部改正について 令和4年度補正予算（第3号）について 令和5年度事業計画及び収入支出予算について ななくさ厚生院移転改築整備工事資金の借入について 役員等賠償責任保険の契約について 令和4年度兵庫県実地指導（法人本部）の結果に係る改善報告について
R 5. 3. 30 提案日 (R5. 3. 16)	令和4年度第1回 みなし決議	議案第1号	施設長等の選任について
R 5. 3. 29 提案日 (R5. 3. 28)	令和4年度第2回 みなし決議	議案第1号	役員（理事）の選任について

(2) 評議員会決議案件等

評議員会で決議した案件及び協議事項は次のとおりである。

議決年月日	審査の方法	議案の番号	議 案 名
R 4. 6. 23	第37回評議員会 (定時評議員会)	報告第1号 その他報告事項	令和3年度事業報告及び決算について 内部告発に関する随時監査報告について
R 4. 12. 16	令和4年度第1回 みなし決議	議案第1号	定款の一部を変更する定款について

(3) 監事監査の状況

ア 令和4年5月6日、5月12日に令和3年度の本事業団の業務の執行状況及び収入支出決算等についての監査が、岩崎、加藤監事によって行われた。

イ 令和4年12月22日の事業団内部監査（学園・清光園）において、加藤監事に同席いただき、内部管理体制の確認や施設預かり金等への監査を実施した。

5 職員の任免及び職員数の状況

(1) 施設別・職種別職員数一覧表について

令和5年3月31日

区分		課長等	課長補佐等	係長	事務員	支保 育士	看護師	栄養士	技術職員等	合計	
事務局	予算	正規	2	-	-	1	-	-	-	3	
	定数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
	実配	正規	2	-	-	1	-	-	-	3	
	置数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
学園	予算	正規	1	-	2	2	20	1.2	0.2	26.4	
	定数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
	実配	正規	1	-	2	2	21	0.2	0.2	26.4	
	置数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
厚生院	予算	正規	1	-	4	1	18	1	1	29	
	定数	嘱託	-	-	-	-	-	-	1	1	
	実配	正規	1	-	4	1	19	1	1	30	
	置数	嘱託	-	-	-	-	-	-	1	1	
育成園	予算	正規	1	-	7	2	49	2	1.8	66.8	
	定数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
	実配	正規	1	-	5	2	50	3	1.8	66.8	
	置数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
白寿荘	予算	正規	1	-	5	2	59	7	1	79	
	定数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
	実配	正規	1	-	6	2	61	7	1	82	
	置数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
新生園	予算	正規	1	-	2	1	27	1	1	35	
	定数	嘱託	-	-	-	-	-	-	1	1	
	実配	正規	1	-	2	1	28	1	1	36	
	置数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
診療所	予算	正規	1	-	-	2	-	1.6	-	4.6	
	定数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
	実配	正規	1	-	-	2	-	1.6	-	4.6	
	置数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
清光園	予算	正規	1	-	2	2	26	1.2	1	33.2	
	定数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
	実配	正規	1	-	2	2	27	1.2	1	34.2	
	置数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	予算	正規	9	-	22	13	199	15	6	13	277
	定数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	2	2
	正規・嘱託計		9	-	22	13	199	15	6	15	279
	実配	正規	9	-	21	13	206	15	6	13	283
	置数	嘱託	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	正規・嘱託計		9	-	21	13	206	15	6	14	284

(2) 職員数の推移について

令和5年4月1日

	令和4年4月1日現在職員数	中途退職	中途採用	令和5年3月末	3月末退職等	令和5年4月採用	令和5年度4月現在職員数
正規	286	△7	4	283	△12	26	297
嘱託	0	0	1	1	0	1	2
合計	286	△7	5	284	△12	27	299

6 施設別各月初日現在在籍者（児）数一覧表

施設名	定員	4年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	5年1月	2月	3月	合計
ななくさ学園	人 45	人 48	人 48	人 48	人 48	人 48	人 48	人 48	人 48	人 48	人 48	人 49	人 49	人 578
ななくさ厚生院	100	105	105	104	103	105	104	104	104	103	105	104	104	1,250
ななくさ育成園	125	124	125	125	125	124	124	123	125	124	124	125	125	1,493
ななくさ白寿荘	165	160	161	162	165	166	169	167	165	167	171	174	168	1,995
ななくさ新生園	50	51	51	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	622
ななくさ清光園	60	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	63	756
小計	545	551	553	554	556	558	560	557	557	557	563	567	561	6,694

7 施設別入所者・短期入所者の状況

単位：人

施設	学園		厚生院	育成園		白寿荘		新生園		清光園		合計
	入所	短期		入所	短期	入所	短期	入所	短期	入所	短期	
定数	50		107	125	5	165	10	50	6	60	10	588
利用者数 (月平均)	48	0.4	104.2	123.1	1.6	154	15.7	51.3	2.6	62.6	4.7	568.2
稼働率	96.8%		97.4%	95.9%		97.0%		96.3%		96.1%		96.6%

※月平均利用者数は、在籍者数から入院・外泊を除いたサービス費請求における平均人数。

8 苦情解決の状況

阪神福祉事業団では、社会福祉法人阪神福祉事業団苦情解決事業実施要綱に基づき、各施設長を苦情解決責任者に、各施設副施設長を苦情受付担当者にそれぞれ任命し、また苦情解決の客観性、中立性を確保するために、阪神6市1町の民生児童委員7人の方を、第三者委員として委嘱している。また第三者委員に対して、半年に1回苦情解決事業の状況報告を行った。

なお、令和4年3月1日以降の苦情解決事業の状況は次のとおりである。

(1) 阪神福祉事業団各施設の苦情受け付け状況

期間 令和4年3月1日から令和5年2月28日まで

	苦情の件数				
	職員の接遇等	利用者処遇	利用者生活環境	その他	合計
学園					
厚生院					
育成園					
白寿荘		1			1
新生園					
清光園		1			1
合計		2			2

※上記の件数は、様々な要望、苦情等の中で苦情解決事業として受け付けた件数

※主な苦情の内容

① 白寿荘

夫婦で入所中、夫が亡くなり、遺族の希望でその遺骨を妻の居室で預かっていたが、妻の居室異動の際に、誤って遺骨を紛失してしまったことを説明し謝罪する。金銭的賠償については、妻の姪4人に対して、合意書を取り交わし示談が成立する。今後は、希望があっても遺留金品は施設で預からないことを徹底するとともに、預かり品の管理台帳を整備し、管理を徹底することとした。

② 清光園

第三者委員の自宅に家族より直接電話があり、「娘の脇の病気を知らされていなかった」「爪を切って貰えていない」等の訴えを自身の生活の困り事の訴えと合わせてされる。娘様の脇の疾病の件については、家族への説明ができていなかった点は事実であり、令和4年6月の段階で、謝罪しその後治療の調整を進めている。しかし現在は家族側が娘様の手術を拒否されており、必要な治療が行えていない状況にある。

(2) 第三者委員の活動

	実施年月日	内 容	参加人数
第三者委員 報告会	令和4年 10月24日	令和3年度事業報告について 苦情解決の状況報告(前期)と意見交換	第三者委員 4人
第三者委員 報告会	令和5年 3月20日	令和5年度事業計画について 苦情解決の状況報告(後期)と意見交換	第三者委員 6人

(3) 第三者委員名簿(阪神福祉事業団共通)

令和5年3月31日現在

市 町	役 職 名	氏 名
尼崎市	民生児童委員協議会連合会 地区会長	浮田 敏博
西宮市	民生委員・児童委員会 理事	堀毛 好美
芦屋市	民生児童委員協議会 副会長	山本眞美代
伊丹市	民生委員児童委員連合会 副会長	阪部 茂和
宝塚市	民生委員・児童委員連合会 常任理事	龍見 正範
川西市	多田西民生委員児童委員協議会 副会長	元山 純一
猪名川町	民生委員児童委員協議会 会計	東井美知子

9 リスク管理の状況

(1) アクシデント報告

分 類	施 設 名	件 数
アクシデント報告 (介護事故等)	ななくさ学 園	29件
	ななくさ厚生院	17件
	ななくさ育成園	119件
	ななくさ白寿荘	72件
	ななくさ新生園	13件
	ななくさ清光園	17件
	診 療 所	8件
	合 計	275件

注1 主な内容 服薬 94件 他害 37件 器物破損 25件

注2 うち、施設賠償保険で対応した案件 0件

注3 うち、保険者（市等）に報告した案件 0件

(2) インシデント報告

分 類	施 設 名	件 数
インシデント報告 (ヒヤリハット)	ななくさ学 園	115件
	ななくさ厚生院	189件
	ななくさ育成園	870件
	ななくさ白寿荘	455件
	ななくさ新生園	165件
	ななくさ清光園	576件
	診 療 所	14件
	合 計	2,384件

※ 主な内容 転倒 647件 他害 590件 危険行為 179件

10 研修状況

センター研修

研 修 名	参加人数	実 施 年 月 日
役職者研修	22人	令和4年 9月16日
新任職員追研修	16	10月12日
内定者研修	17	10月27日
	19	12月 2日
	21	令和5年 2月17日
面談力向上研修	49	令和4年10月26日
中堅職員研修Ⅰ	22	11月 9日
主任研修	33	11月30日
中堅職員研修Ⅱ	14	令和5年 1月31日
メンタルヘルス研修	36	2月10日
実務・実践発表大会（オンライン配信）	—	2月17日
中堅職員研修Ⅲ	13	3月 3日
権利擁護研修	17	3月 6日

派遣研修（全事協関係研修）※全施設

研 修 名	参加人数	実 施 年 月 日
近畿ブロック定例会議（オンライン）	2	令和4年10月7日

派遣研修（全事協関係研修を除く）※事務局・総務課

研 修 名	主 催 者	参加人数	実 施 年 月 日
E 式合同考課者研修 （オンライン）	(株)エイデル研究所	2	令和4年 4月 5日
近畿ブロックセミナー 兵庫県大会	兵庫県社会福祉法人経営者協議会	2	令和5年 2月16日
社会福祉法人研修	兵庫県福祉部総務課法人指導班	1	令和5年 3月 8日

1.1 健康管理及びレクリエーション事業等

健康管理

実施年月日	内容
令和 4年 4月18日～令和 5年 3月30日	B型肝炎ワクチン接種
令和 4年 6月 6日～令和 4年 6月16日	麻疹・風疹抗体検査
令和 4年 7月 4日～令和 4年 9月29日	夜間勤務職員健康診断(白寿荘職員は腰痛検査も実施)
令和 4年 9月28日～令和 4年10月25日	腰部X線撮影(直接)
令和 4年11月 2日～令和 5年 2月22日	インフルエンザワクチン接種
令和 4年12月 2日～令和 5年 2月22日	定期健康診断(白寿荘職員は腰痛検査も実施)

レクリエーション事業

実施年月日	内容	人数	場所
※ 令和4年度のレクリエーション事業は新型コロナウイルス感染症対策により実施せず。 ※ レクリエーション事業交付金を活用して、旅行補助やインフルエンザワクチン費用を負担した。			

1.2 施設見学状況

区分	令和 4年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和 5年 1月	2月	3月	合計
受入 人数	人 32	16	0	0	2	7	0	0	0	0	0	16	73